平成２６年度　　事務事業評価シート

章	3	大地に根ざしたたくましい産業が躍動するまち
節	1	活力に満ちた魅力あふれる産業をつくる
施策	I	魅力ある観光地づくり
目標		豊かな温泉に加え、自然、農業、漁業、文化、スポーツなどの地域資源を活用した魅力ある観光地を目指すほか、周辺地域と連携し新しい観光の形を確立させる。

	指標名	単位	基準値 H16	中間値 H21	実績値 H22	実績値 H23	実績値 H24	実績値 H25	実績値 H26	目標値 H27
指標①	観光客数（年間）	万人	320	302	304	266	284	335	－	322
指標②	宿泊延数（年間）	万人	140	116	116	106	110	121	－	146
指標③	連泊率	%	0.5	0.7	0.7	0.4	0.6	1.0	－	24.7
指標④	外国人観光客宿泊延数	千人	132	177	222	154	211	315	－	325

施策コード	施策の基本的な方向	主要な施策	具体的な内容
1-①	1　ときめきと感動のある観光地づくり	①　地域の資源を活かした観光施設整備	・集客に適した施設となるよう施設・周辺のインフラ（基盤）整備を推進するとともに、観光客の安全確保に努める。
1-②	1　ときめきと感動のある観光地づくり	②　観光客のニーズに即応できる受入体制の充実	・観光客のニーズにあった体験型の観光資源やメニューの創出を図ります。 ・観光スポットの環境整備を行い、受入体制の充実を図ります。 ・観光客のニーズに的確に対応するため、地域観光の魅力を旅行者に紹介する案内業務（コンシェルジュ）の事業化への取組を支援します。
1-③	1　ときめきと感動のある観光地づくり	③　温泉資源の活用	・奥の湯沼、大湯沼の温泉資源を活用し、上登別地区への温泉供給事業を展開するとともに、大湯沼下流を親水施設（天然足湯）としての利用を図る。
2-①	2　心と体を癒す観光のまちづくり	①　広域連携による濃密な情報発信	・ホームページによる観光情報の発信に努めます。 ・外国人観光客向けのパンフレットを作成するなど、外国からの観光客への情報発信に努めます。 ・広域連携による誘客活動や外国人観光客及び修学旅行生の受入体制の整備を推進します。
2-②	2　心と体を癒す観光のまちづくり	②　温かいもてなしの心の醸成	・ホスピタリティ（もてなし）の精神に基づき、観光地「登別温泉」の玄関口である道道2号線沿いの桜並木の維持管理の実施や、観光ボランティアガイドの運営等、観光客をまちぐるみで温かく迎える体制づくりを推進します。 ・観光ボランティア、スパヘルパー、ネイチャーガイドなど、観光客のニーズに対応できる体制づくりを推進します。

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do：事業概要：事業の目的	年度	対象者等（※ハード事業の場合は、施設名を記載）	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標：指標名	単位	H24実績	H25実績	H26目標	H27目標	H28目標	H29目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案【単位：千円】：名称		H24決算	H25決算	H26予算	H27予算案	H28予算案	H29予算案	Check：第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H26）における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action：今後の事業の方向性【H27以降】
1	1-①	国立公園内観光施設維持管理事業 31111001	観光経済部	観光振興G	S45	－	ソフト	一般会計	国立公園内にある各観光施設の安全確保や美化清掃を行うことにより、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。	H24	観光客	【修繕実施】地獄谷トイレ小破修繕（トイレつまり修繕、水飲台水栓取替）、大湯沼川探勝歩道土留め補修、大湯沼駐車場トイレ手洗器水洗・配管取替修繕等 【その他事業実績】観光施設に関連する土地（大湯沼駐車場敷地等）の賃借、カルルス・サン・スポーツランドの管理業務委託、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、（一財）自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付を行った。	自然公園法	国立公園内事故報告件数	件	0	0	0	0	0	0	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	観光客が快適にかつ安全に利用できる施設として、市が整備した、または契約・協定等により市が管理することとしている施設については、市が主体となって管理するのが相当である。	観光施設の維持管理や景観の美化向上に努め、安心・安全な魅力あふれる観光地づくりを推進するため、引き続き、観光施設の適切な維持管理に努めていく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	【修繕実施】地獄谷トイレ修繕（継修繕、女子トイレ手洗器不出水修繕、男子トイレミラー打不良取替修理）、大湯沼トイレ修繕（男子トイレ詰り修繕、ロータンク修繕）、地獄谷本道三途の川橋修繕 【その他事業実績】観光施設に関連する土地（大湯沼駐車場敷地等）の賃借、カルルス温泉駐車場の清掃業務委託、大正地獄等の活動状況調査業務委託、（一財）自然公園財団登別支部への国立公園内清掃活動費補助金の交付を行った。	上記のとおり								地方債								H25	上記のとおり				
														施設維持管理補修件数	件	8	6	10	10	10	10	その他	大湯沼駐車場敷地使用料	51	51	50	50	50	50						
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり									一般財源		2,593	2,981	2,899	2,899	2,899	2,899	H26	上記のとおり				
																						合　計		2,644	3,032	2,949	2,949	2,949	2,949						
2	1-①	カルルス温泉サンライバスキー場事業 31111003	観光経済部	観光振興G	S38	－	ソフト	カルルス温泉スキー場事業特別会計	観光振興及びウィンタースポーツの振興とカルルス地区の活性化を図ることを目的とする。	H24	スキー場利用者	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については隣登別ゴルフ場に（平成23年5月1日～平成28年4月30日）業務委託を行った。 【実施事業】カルルス温泉をまつり、手ぶらでスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、２回目・１日券半額事業、スキー教室等	自然公園法、登別市カルルス温泉スキー場条例及び管理規程	輸送人員	人	311,607	323,467	351,220	351,250	351,250	351,250	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	ウィンタースポーツの振興と冬季観光客の拡大及びカルルス地区の活性化に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	修学旅行生などの観光客の誘客を促進するとともに、市民のウィンタースポーツの普及などに努め、スキー場の安定経営を目指していく。
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	安心安全なスキー場として、施設の適正な維持管理を行い、スキー場利用の促進に努めた。事業運営については隣登別ゴルフ場に（平成23年5月1日～平成28年4月30日）業務委託を行った。 【実施事業】カルルス温泉をまつり、手ぶらでスキー・スノーボード体験、ちびっこ集まれスキー・スノーボード初体験、２回目・１日券半額事業、スキー教室等 【50周年記念事業】早割シーズン券の販売、50番目の購入者半額割引、今からスキー・ボード無料レッスン等	上記のとおり								地方債								H25	上記のとおり				
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他	スキー場運営収入	78,740	89,626	85,882	85,882	85,882	85,882						
										H26	上記のとおり	50周年事業を除き、上記のとおり実施予定	上記のとおり									一般財源		24,766	18,815	33,118	33,118	33,118	33,118	H26	上記のとおり				
																						合　計		103,506	108,441	119,000	119,000	119,000	119,000						
3	1-①	カルルス温泉スキー場スキースクールトイレ改修事業 31111015	観光経済部	観光振興G	H24	H25	ソフト	カルルス温泉スキー場事業特別会計	カルルス温泉スキー場スキースクールロッヂのトイレを改修することにより、快適に利用していただくことを目的とする。	H24	市民および観光客	カルルス温泉スキー場スキースクールロッヂのトイレが老朽化していることから、女子トイレの改修を行った。 【主な改修内容】 （1）大便器の取替え（洋式簡易水洗便器に取替） （2）給水管の取替え （3）壁、天井の塗装 （4）トイレブースの改修		輸送人員	人	311,607	323,467	351,220	351,250	351,250	351,250	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	終了	当該施設の改修を平成25年度をもって完了したことから事業を終了する。	平成25年度事業終了
																						道支出金													
										H25	上記のとおり	カルルス温泉スキー場スキースクールロッヂのトイレが老朽化していることから、男子トイレの改修を行った。 【主な改修内容】 （1）大便器の取替え（洋式簡易水洗便器に取替） （2）給水管の取替え （3）壁、天井の塗装 （4）トイレブースの改修										地方債								H25	上記のとおり				
														－	－	－	－	－	－	－	－	その他													
										H26	－	－	－									一般財源		1,817	1,082					H26	－				
																						合　計		1,817	1,082	0	0	0	0						

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】 名称		H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中(H24～H26)における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H27以降】
4	1-①	大湯沼駐車場トイレ改修事業 31111019	観光経済部	観光振興G	H25	H25	ソフト	一般会計	大湯沼駐車場トイレを改修することにより、観光客に快適に利用していただくことを目的とする。	H24	－	－	－	地獄谷及び大湯沼駐車場利用者数	人	642,383	828,069					国庫支出金	地域の元気臨時交付金		369					H24以前		終了	当該施設の改修を平成25年度をもって完了したことから事業を終了する。	平成25年度事業終了
										H25	市民および観光客	大湯沼駐車場トイレの設備が、火山性硫気によりカビ・腐食等が進み観光地としてのイメージを損なっていることから改修を行った。 【改修内容】 （1）大便器及び車椅子用便器の取替え （2）男性用小便器の取替え （3）手洗い場の改修 （4）トイレ建物の塗装（内側・外側、防腐剤入り塗装） （5）入口シャッターの取替え									道支出金								H25	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
														－	－	－	－	－	－	－	－	地方債												
																						その他	大湯沼駐車場改修事業充当債		1,700									
										H26	－	－	－									一般財源			220					H26	－			
																						合 計		0	2,289	0	0	0	0					
5	1-②	（社）登別観光協会運営事業助成金 31112001	観光経済部	観光振興G	－	－	ソフト	一般会計	観光振興に重要な役割を担う登別観光協会の運営を支援することにより、新しい時代のニーズに対応した観光地づくりを推進することを目的とする。	H24	社団法人登別観光協会	登別観光協会に対して、運営管理に係る経費の一部を助成した。 【登別観光協会の活動内容】 ・観光協会運営管理業務 ・会報及び協会ニュースの発行 ・街並の設置事業 ・各種研修会、講習会の実施等		観光客入込客数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	本市の基幹産業である観光の振興にあたっては、市と登別観光協会が協力し推進する必要があるため、今後もその運営を支援することが相当であり、補助内容の見直しを行うことで、観光協会が実施する事業のさらなる活性化を図る。	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、登別観光協会の活動を支援していく。
																						道支出金												
										H25	上記のとおり	上記のとおり										地方債								H25	上記のとおり			
																						その他												
										H26	一般社団法人登別観光協会	上記のとおり		宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488	一般財源		10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	H26	上記のとおり			
																						合 計		10,600	10,600	10,600	10,600	10,600	10,600					
6	1-②	フラワーファンタジーロード事業補助金 31112009	観光経済部	観光振興G	H23	－	ソフト	一般会計	主要道路の緑化風景を創出することにより、花観光を推進し、誘客に繋げることを目的とする。	H24	登別市観光ホスピタリティ推進協議会の活動内容	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワーファンタジーロード事業に対して、その要する経費の一部を補助した。 【事業内容】 ・桜坂駐車公園及び中央分離帯の草刈り及び草取り ・中央分離帯及び植樹帯への一年草及び多年草の植栽	登別市フラワーファンタジーロード事業補助金交付要綱	観光客入込客数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	国庫支出金								H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	事業の実施により、観光地としてのイメージ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	登別温泉への主要道路の景観を高め、観光地としてのイメージ向上を図るため、引き続き、登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行うフラワーファンタジーロード事業を支援していく。
																						道支出金												
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業内容】 ・桜坂駐車公園及び中央分離帯の草刈り及び草取り ・中央分離帯及び植樹帯への一年草及び多年草の植栽 ・登別地獄まつり第50回を記念した桜坂駐車公園への「おもてなし花壇」の造成と植栽	上記のとおり									地方債								H25	登別地獄まつり第50回記念事業として、協議会が実施する桜坂駐車公園への植栽事業に対する補助分を増額とした。			
																						その他												
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定	上記のとおり	宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488	一般財源		650	950	650	650	650	650	H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
																						合 計		650	950	650	650	650	650					
7	1-②	インフォメーションプラザ事業補助金 31112011	観光経済部	観光振興G	H24	－	ソフト	一般会計	外国人を含む登別市を訪れる観光客への観光案内や、さまざまな観光情報の発信を通じて、観光客の満足度を向上させることで、魅力ある観光地づくりを推進することを目的とする。	H24	社団法人登別観光協会	外国人を含む登別市を訪れる観光客に安心して楽しく旅行してもらうため、登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業に対して、その要する経費の一部を補助した。 【事業内容】登別観光等の案内業務、外国人観光客への通訳案内業務、観光施設や観光イベント等のブログ作成・更新事業、観光イベントや誘客事業における通訳業務、観光パンフレットや飲食店メニュー等の翻訳業務、登別観光会館整備業務		インフォメーションプラザ利用者数	人	16,984	16,603	20,000	20,000	20,000	20,000	国庫支出金								H24以前	登別観光会館内を改修し、インフォメーションプラザ機能を移転した。	改善	・事業の実施により、外国人観光客へのサービス向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。 ・登別観光協会運営事業助成金（31112001）とあわせて、補助内容の見直しを図り、観光協会が実施する事業の活性化を図る。	魅力ある観光地づくりを推進するため、引き続き、登別観光協会が行うインフォメーションプラザ事業を支援していく。
																						道支出金												
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業内容】 ・日本人及び外国人観光客への観光案内業務（窓口及び街頭） ・観光協会ホームページ及びブログの更新業務 ・観光イベントや誘客事業等における通訳業務 ・観光パンフレットや飲食店メニュー等の翻訳業務	インフォメーションプラザ事業補助金交付要綱									地方債								H25	インフォメーションプラザについて、当初３名で運営していたが２名体制により運営を行うこととして、関係団体と調整を行った。			
																						その他												
										H26	一般社団法人登別観光協会	上記のとおり実施中	上記のとおり	外国人観光客宿泊延べ数	千人	211	315	325	325	343	360	一般財源		13,000	3,180	3,000	3,000	3,000	3,000	H26	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
																						合 計		13,000	3,180	3,000	3,000	3,000	3,000					
8	1-②	観光動態調査事業（緊急雇用創出推進事業） 31112012	観光経済部	観光振興G	H25	H25	ソフト	一般会計	雇用の場を創出し、併せて滞在観光プログラムを企画・開発する上での基礎資料を収集するため、当市を訪れる観光客の属性、動向、ニーズ等を把握することを目的とする。	H24	－	－	－	雇用者数	人		1					国庫支出金								H24以前	－	終了	アンケート調査等により基礎資料を収集し、当市を訪れる観光客の属性、動向、ニーズ等を把握できたことから平成25年度をもって事業を終了する。	平成25年度事業終了
																						道支出金	緊急雇用創出推進事業補助金		2,699									
										H25	観光客	市内観光施設において、日本人観光客を対象にアンケート調査を実施するとともに、調査結果の分析を行った。 【対象】登別温泉、カルルス温泉に宿泊した日本人観光客及び各観光施設の日本人利用客 【対象施設】のぼりべつクマ牧場、登別伊達時代村、登別マリンパークニクス、地獄谷、宿泊施設18軒										地方債								H25	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
																						その他												
										H26	－	－	－	アンケート回収数	人		2,164					一般財源								H26	－			
																						合 計		0	2,699	0	0	0	0					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等	事業の成果、目標 指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】 名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H26）における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など （妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性 【H27以降】
9	1-②	観光地域づくりプラットフォーム構築支援事業（緊急雇用創出推進事業） 31112013	観光経済部	観光振興G	H25	H25	ソフト	一般会計	雇用の場を創出し、併せて地域主体で旅行商品の造成・販売等を行う「観光地域づくりプラットフォーム」の構築を支援することを目的とする。	H24	－	－	－	雇用者数	人		2					国庫支出金							H24以前	－	維持（統合）	事業の実施により、観光案内や情報発信、旅行商品の造成・販売など、観光客へのきめ細やかなサービスの提供を行うことで、観光客の回遊性・滞留性が高まり、今後の観光振興に資することから、今後も事業を継続することが相当と考える。	北海道の緊急雇用創出推進事業としての事業は終了したが、事業の必要性に変わりはないため、平成26年度より「観光地域づくりプラットフォーム構築支援事業」として継続していく。
																						道支出金	緊急雇用創出推進事業補助金		6,591								
										H25	社団法人登別観光協会	旅行商品の造成・販売等を行う「観光地域づくりプラットフォーム」の構築をはじめ、滞在観光プログラム等の開発や販売、旅行会社への情報提供を登別観光協会に委託した。 【委託内容】観光地域づくりプラットフォームの実施体制の構築、観光コンテンツとなり得る地域資源の情報収集及び調査・研究、地域資源を結びつけた滞在観光プログラム等の旅行商品の企画・開発、観光客及び旅行事業者への滞在観光プログラム等の情報提供及び販売等								売上げ金額	千円		301					地方債							H25	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。					
																						その他											
										H26	－	－	－									一般財源							H26	－			
																						合 計	0	6,591	0	0	0	0					
10	2-①	登別観光振興特別対策事業補助金 31121001	観光経済部	観光振興G	H6	－	ソフト	一般会計	登別観光協会が行う誘客宣伝事業等を支援することにより、市の基幹産業である観光産業の振興を図ることを目的とする。	H24	社団法人登別観光協会	登別観光協会が行う誘客宣伝事業等に対して、その要する経費の一部を補助した。 【誘客宣伝事業】国内・海外向け観光誘客宣伝、広域観光対策の推進・共同宣伝、パンフレット等の作成、ホームページ等の管理 【まつりイベント事業】特別イベント「鬼火が誘う地獄の谷」、第49回登別地獄まつり、第44回登別温泉湯まつり等 【環境整備事業】バイパス及び泉源公園等景観形成の推進、イルミネーション、ライトアップ等		観光客入込客数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	改善	補助内容の見直しを行い、観光協会が実施する事業の活性化を図る。	観光客の誘客促進を図り、観光産業の振興を図るため、引き続き、登別観光協会の誘客宣伝事業等を支援していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり										地方債							H25	上記のとおり			
																						その他											
										H26	一般社団法人登別観光協会	上記のとおり		宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488	一般財源	41,900	41,900	41,900	41,900	41,900	41,900	H26	上記のとおり			
																						合 計	41,900	41,900	41,900	41,900	41,900	41,900					
11	2-①	登別市・白老町観光連絡協議会負担金 31121002	観光経済部	観光振興G	－	－	ソフト	一般会計	登別市・白老町観光連絡協議会の活動経費の一部を負担することにより、登別市並びに白老町の個性を生かした多様な観光地づくりを推進することを目的とする。	H24	登別市・白老町観光連絡協議会	登別市並びに白老町の観光に関連する産業の振興と誘客促進に取組む同協議会の経費の一部を負担した。 【登別市・白老町観光連絡協議会の主な事業】 ・四国・中国・九州地方旅行会社、教育旅行担当者招請事業 ・北海道内ランドオペレーター招請事業 ・登別・白老まちめぐり広域連携事業 ・韓国北海道観光プロモーション事業 ・修学旅行用パンフレット作成・増刷事業		登別市・白老町観光入込客数	千人	登別市 2,845 白老町 1,701	登別市 3,347 白老町 1,734	登別市 3,320 白老町	登別市 3,320 白老町	登別市 3,358 白老町	登別市 3,396 白老町	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	事業の実施により、登別市並びに白老町の誘客促進に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	事業の継続を図り、両市町の個性を活かした誘客活動を展開することで、観光振興を図っていく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【登別市・白老町観光連絡協議会の主な事業】 ・四国・中国・九州地方修学旅行プロモーション ・神奈川県海老名市修学旅行プロモーション ・東北・北関東等誘客事業 ・大通ビッセ観光プロモーション事業										地方債							H25	上記のとおり			
																						その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中 【登別市・白老町観光連絡協議会の主な事業】 ・四国・中国・九州地方修学旅行プロモーション ・中部地方教育旅行誘客事業 ・登別・白老まちめぐり広域連携事業 ・大通ビッセ観光プロモーション事業 ・東北３県エージェント招聘事業 ・東京都庁観光ＰＲ事業		登別市・白老町宿泊客延数	千人	登別市 1,103 白老町 80	登別市 1,212 白老町 80	登別市 1,460 白老町	登別市 1,460 白老町	登別市 1,474 白老町	登別市 1,488 白老町	一般財源	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	H26	上記のとおり			
																						合 計	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500					
12	2-①	観光客誘致促進事業 31121003	観光経済部	観光振興G	S45	－	ソフト	一般会計	観光ＰＲに必要なツールの整備や誘客事業の参加を通して、観光客入込の増加を図ることを目的とする。	H24	観光客等	各種観光PRイベント等への参加や観光パンフレット・ポスターの作成・配布など、誘客に資する事業に取り組んだ。 【事業実績】道内、道外における観光宣伝（観光ＰＲイベント等への参加、各種行事等における特産品（記念品）の提供、新聞広告掲載）、観光パンフレットの作成（湯の国登別）		観光客入込客数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	事業の実施により、当市の誘客促進に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	事業の継続を図り、誘客を促進することで、地域経済の活性化を図っていく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【事業実績】道内、道外における観光宣伝（観光ＰＲイベント等への参加、各種行事等における特産品（記念品）の提供、新聞広告掲載）、各種観光パンフレットの作成（湯の国登別、散策マップ）、海外誘客（リムセツーリズム負担金、中国珠江デルタプロモーション負担金、インドネシア旅行会社招請事業負担金）										地方債							H25	上記のとおり			
																						その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施予定		宿泊客延べ数	千人	1,103	1,212	1,460	1,460	1,474	1,488	一般財源	3,859	5,441	7,568	6,485	6,485	6,485	H26	上記のとおり			
																						合 計	3,859	5,441	7,568	6,485	6,485	6,485					
13	2-②	観光ホスピタリティ推進事業補助金 31122001	観光経済部	観光振興G	H元	－	ソフト	一般会計	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う事業を支援することにより、地域ぐるみで観光客をもてなす魅力ある観光地づくりの推進を図ることを目的とする。	H24	登別市観光ホスピタリティ推進協議会	登別市観光ホスピタリティ推進協議会が行う観光ボランティアガイド活動などの観光ホスピタリティ事業等に対して、その要する経費の一部を補助した。 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】自然観察事業（地獄谷散策及び観光施設見学会・橋湖散策会）、観光ボランティア支援事業（観光ボランティアガイド活動費等）		ガイド実績（総案内人数）	人	4,655	3,825	4,800	4,800	4,800	4,800	国庫支出金							H24以前	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。	維持	事業の実施により、当市の観光ホスピタリティ向上に資することから、今後も事業を継続することが相当である。	登別を訪れる観光客を温かく迎えるホスピタリティの向上を図るため、引き続き、登別市観光ホスピタリティ推進協議会の活動を支援していく。
																						道支出金											
										H25	上記のとおり	上記のとおり 【登別市観光ホスピタリティ推進協議会の実施事業】自然観察事業（橋湖散策会・植物観察会）、観光ボランティア支援事業（観光ボランティアガイド活動費等）、登別地獄まつり第50回を記念した「我が街再発見観光市民講座」の実施										地方債							H25	上記のとおり			
																						その他											
										H26	上記のとおり	上記のとおり実施中		観光客入込客数	千人	2,845	3,347	3,320	3,320	3,358	3,396	一般財源	900	1,500	900	900	900	900	H26	上記のとおり			
																						合 計	900	1,500	900	900	900	900					

NO	施策	事業名【事務事業コード】	部名及びグループ名		開始年度	終了年度	事業区分	会計種別	Plan ・ Do 事業概要 事業の目的	年度	対象者等 ※ハード事業の場合は、施設名を記載	事業の内容	根拠法令、条例、要綱等
14	2-②	登別地獄まつり半世紀記念事業	観光経済部	観光振興G	H23	H25	ソフト	一般会計	登別地獄まつりをはじめとするイベントへの市民の参加及び市内温泉施設の利用を促進することにより、市民に登別温泉、カルルス温泉、上登別温泉をより身近に感じていただき、登別観光に対する市民意識の高揚を図ることを目的とする。	H24	市民	・各町内会で登別地獄まつりの鬼踊りに参加した市民に、日帰り入浴券（1,500円分）を交付するとともに、無料送迎バスを運行した。 ・各町内会行事において、登別市内の温泉ホテル・旅館に20名以上の団体で宿泊・日帰り利用する場合、一定金額の利用券を交付した。	
										H25	上記のとおり	・各町内会で登別地獄まつりの鬼踊りに参加した市民に日帰り入浴券（1,500円分）を交付するとともに、無料送迎バスを運行した。 ・各町内会行事において、登別市内の温泉ホテル・旅館に20名以上の団体で宿泊・日帰り利用する場合、一定金額の利用券を交付した。	
		31122005								H26	－	－	－
15	2-②	観光振興特別対策事業補助金（第５０回登別地獄まつり記念事業分）	観光経済部	観光振興G	H25	H25	ソフト	一般会計	登別地獄まつりが50回目の節目を迎えることから、登別観光協会が行う記念事業を支援することにより、登別地獄まつりを通した誘客促進を図ることを目的とする。	H24	－	－	－
										H25	社団法人登別観光協会	登別観光協会が行う登別地獄まつり第50回記念事業に対して、その要する経費の一部を補助した。 【誘客宣伝事業】誘客宣伝用ノベルティの作成、YOSAKOIソーラン祭りへの鬼みこしの参加、新聞による広告掲載等 【特別イベント事業】地元事業者等による飲食の販売や、植村花菜ミュージックライヴなどのmusic&food fest 2013の実施等 【記念モニュメントの設置事業】泉源公園に登別温泉の九つの泉質と九星気学を掛け合わせた金棒を設置	
		31122006								H26	－	－	－

NO	事業の成果、目標 指標名	単位	H24 実績	H25 実績	H26 目標	H27 目標	H28 目標	H29 目標
14	鬼踊り参加者数	人	383	641				
	登別市内温泉ホテル・旅館の利用促進事業	件	30	10				
15	登別地獄まつり来場者数	人	61,300	90,000				
	－	－	－	－	－	－	－	－

NO	各年度の決算額、当該年度の予算額、今後の予算案 【 単位 ： 千円 】 名称	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案
14	国庫支出金						
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源	1,515	1,511				
	合 計	1,515	1,511	0	0	0	0
15	国庫支出金						
	道支出金						
	地方債						
	その他						
	一般財源		5,000				
	合 計	0	5,000	0	0	0	0

NO	Check 第2期基本計画第3次実施計画期間中（H24～H26）における事業内容の変更・改善等の状況		評価	評価の判断理由、特記事項など（妥当性、有効性、効率性、成果）	Action 今後の事業の方向性【H27以降】
14	H24 以前	平成23年度は地獄まつりへの参加支援のほか、町内会行事の宿泊利用について、一定金額の支援を行ったが、より多くの町内会に利用頂けるよう日帰り行事も支援対象とすることとした。	維持（統合）	平成23年度からの３カ年事業として取り組んできたところ、地獄まつり鬼踊りへの参加者数は、年々増加するとともに参加した市民からも好評をいただくなど、地獄まつりを契機に登別観光に対する市民意識が芽生えつつあることから、事業を継続することは相当である。	平成26年度より「市民が育む登別観光事業」として、引き続き、観光に対する市民意識の高揚に取り組んでいるが、平成27年度以降の事業の継続及び事業内容等については、連合町内会・登別観光協会と協議し検討を行う。
	H25	より多くの市民が参加できるよう、町内会単位での踊りへの参加に限らず、他団体として参加する場合についても、町内会員として申込み頂ければ、日帰り入浴券の交付対象とすることとした。			
	H26	当事業は町内会員からの評価、ニーズも高く、平成26年度以降も事業を継続すべきとの連合町内会からの要望もあり、事業継続に向けた検討を行った。			
15	H24 以前	－	終了	50回記念事業への補助であったことから、平成25年度をもって事業を終了する。	平成25年度事業終了
	H25	事業実施中に不断の事務改善を検討・実施しておりますが、事業内容に変更はありません。			
	H26	－			

		H24	H25	H26	H27	H28	H29
全会計 合計	国庫支出金	0	369	0	0	0	0
	道支出金	0	9,290	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	78,791	91,377	85,932	85,932	85,932	85,932
	一般財源	103,100	94,680	102,135	101,052	101,052	101,052
	合計	181,891	195,716	188,067	186,984	186,984	186,984
一般会計 合計	国庫支出金	0	369	0	0	0	0
	道支出金	0	9,290	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	51	1,751	50	50	50	50
	一般財源	76,517	74,783	69,017	67,934	67,934	67,934
	合計	76,568	86,193	69,067	67,984	67,984	67,984
カルルス温泉スキー場事業特別会計 合計	国庫支出金	0	0	0	0	0	0
	道支出金	0	0	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0	0	0
	その他	78,740	89,626	85,882	85,882	85,882	85,882
	一般財源	26,583	19,897	33,118	33,118	33,118	33,118
	合計	105,323	109,523	119,000	119,000	119,000	119,000
	区分【再掲】	H24 決算	H25 決算	H26 予算	H27 予算案	H28 予算案	H29 予算案